

第14回高知県木の文化賞

木の文化を実践している人たちの部

さめうら工房



高知県

団体の概要



さめうら工房は嶺北地区の大工や林業家ら3名からなる木工グループです。今年で活動11年目となる本グループでは、嶺北地区を源流とする吉野川を水源とする下流域に住む中学生らを対象に、木工クラフト体験を通じて森林の重要さと自然の豊かさを学んでもらうことを目的として活動しています。平成27年度は1,396名の中学生を指導した実績があり、平成28年度は1,700名を超える多くの中学生が木工体験に参加する予定です。

木工クラフトの材料は、杉や桧、竹、シダ、ドングリなど、さめうら工房のメンバーそれぞれが自ら山から採取したものを、メンバー所有の加工場で使いやすい形に整形して利用しています。1つとして全く同じ形の材料はなく、出来あがる作品は生徒らの自由な発想を生かしたものとなります。作品作りの過程で生徒らは様々な材料に触れることとなり、見た目や手触りなども含めて楽しみながら自然と親しむことができます。

選 評

- ・10年以上にわたり活動を継続している点が素晴らしい。
- ・ボランティアでこの規模の活動(年間約1,500人の中学生を指導)を継続して行っている点が評価できる。
- ・吉野川源流域の水を生み出す森林の大切さを子供たちに伝えている点が評価できる。

